

●●● 年齢別あんしん情報

誕生～1歳まで

新しい家族が増えました!

出生届 … 赤ちゃんの名前を決めましょう

赤ちゃんが生まれたら、生まれた日を含めて14日以内に届出してください。名前に使用できる文字は、常用漢字および人名用漢字、ひらが

な、カタカナなどです。

【問合せ】戸籍住民課戸籍住民担当(戸籍届出) ☎5742-6657

すくすく赤ちゃん訪問 … 子育てあんしん情報をお届けします

生後4ヵ月未満の赤ちゃんがいるご家庭に、助産師・保健師などが伺います。育児の心配事へのアドバイスや、子育て支援情報等をお届けしています。赤ちゃんが生まれたら出生通知票

(ハガキ)や電子申請等でお申込みください。お受けいただくと妊婦支援給付金(出産後)(▶11頁)の申請ができます。

【問合せ】各保健センター(▶52頁)

助成と手続き

●出産育児一時金

原則として、出産時に加入している健康保険の保険者から医療機関等に直接支払われます。ただし直接支払制度を利用しない場合、または直接支払制度未実施医療機関や海外で出産される場合は、出産日の翌日から起算して2年以内に保険者へ請求してください。

【問合せ】

直接支払制度…出産する医療機関等

直接支払制度を利用しない場合やその他の

【品川区国保に加入の方】国保医療年金課給付係 ☎5742-6677

●児童手当

0～18歳の3月31日(高校生相当の年齢)までが対象です。

●子ども医療費助成

0～18歳の3月31日(高校生相当の年齢)までが対象です。保険診療による医療費の自己負担分および入院時食事療養標準負担額を助成します。(所得制限なし)

詳しくはお問い合わせください。

【問合せ】子育て応援課手当医療助成担当

☎5742-6721 ☎5742-9174



仲良しのじいじと

健康保険への加入手続き

赤ちゃんの健康保険の加入手続きが必要です。

【問合せ】加入する健康保険の保険者

【品川区国保に加入する場合】国保医療年金課資格係 ☎5742-6676

健康診査

1ヵ月児健診は生後28日～41日までの間に都内契約医療機関で受診し、受診票は妊娠届出時に配布されます。(令和8年4月1日以降の出生児対象)

乳児(4ヵ月児)健診は、対象者に通知があり、各保健センターで受診します。身体測定・小児科医による診察・育児相談があります。6ヵ月児・9ヵ月児健診は都内の契約医療機関で受診し、受診票は乳児(4ヵ月児)健診時に配布されます。【問合せ】各保健センター(▶52頁)

予防接種 … 忘れずに受けましょう (▶24頁)

1歳までに受ける定期予防接種(無料)には、五種混合、小児肺炎球菌、B型肝炎、ロタウイルス、BCGがあります。

【問合せ】保健予防課 ☎5742-9152

産後ケア 日帰り型(集団)

助産師への相談や同じ月齢の赤ちゃんを育てているママ同士の交流や情報交換を行います。1～6ヵ月頃に赤ちゃんの生まれた月ごとに、3回まで参加できます。(定員制)

【申込み】品川港助産師会申し込みフォーム

【会場】(▶52頁)

ぶちマリン 品川保健センター

みつまたっこくらぶ 大井保健センター

たんぼぼクラス 荏原保健センター

●パバママクラス

生後6ヵ月までのお子さんを育児しているパパ、ママ向けのクラスです。パパ、ママ同士の交流や助産師への相談ができます。

産後ママのセルフケア

(子育て応援プログラム)

おおむね生後2ヵ月～5ヵ月未満の乳児とママを対象に、産後の体にやさしい簡単な運動や、ママ同士・助産師との交流会です。

【会場】各児童センター

【問合せ】各児童センター(▶54頁)

産婦健診(令和8年4月以降出産された方が対象)

原則産後2ヵ月以内に受診した産婦健診について2回分助成します。受診票は妊娠届出、または転入時にお渡ししています。(令和8年4月～)

【問合せ】健康課保健衛生担当 ☎5742-6745

ママのための歯科健診

産婦歯科健診(出産後1年以内に1回)を実施しています。ご希望の方は、歯の表面の簡易清掃(歯のクリーニング)も一緒に受けられます。区内契約歯科医院に受診票を持参してお受けください。受診票は、妊娠届出、または転入時にお渡ししています。

【問合せ】健康課保健衛生担当 ☎5742-6743

各保健センター(▶52頁)

離乳食教室

4～6ヵ月児の保護者を対象に、離乳食を開始するポイントや進め方について、平日の他土曜日にも講座を開催しています。

●平日開催

【会場】各保健センター

●土曜開催

【会場】きゅりあん/荏原文化センター

詳細は、品川区ホームページでご確認ください。

「離乳食教室」検索



【問合せ】各保健センター

(▶52頁)

●離乳食レッスン(子育て応援プログラム)

上記講座の他、品川栄養士会指導のもと、生後7～8、9～11ヵ月児のお子さんと保護者を対象に、講座や相談会を行います。

●離乳食2回食(生後7～8ヵ月頃)

●離乳食3回食(生後9～11ヵ月頃)

【会場】各児童センター

【問合せ】各児童センター(▶54頁)

父親の子育て応援事業

誕生して家に帰ってきた赤ちゃん和妈妈。初めての子育てで不安がいっぱいのパパも多いのでは? 土曜日には子どもと一緒に遊びに来るパパも多い児童センター。「ベビーマッサージ」などパパと子どもの楽しいプログラムで、新米パパの子育てカアップを応援します。

【問合せ】各児童センター(▶54頁)

パパの
体験談 運動会

児童センター主催の運動会は、0～3歳までの子どもたちが集まっているので、娘の成長がわかったり、普段は会うことのないパパ同士の会話もでき、いい情報交換の場に。

また、親子クラブでは、家とは違った娘の顔を見ることができて、新しい発見がいっぱい! 子ども一人一人に個性があり、その笑顔、仕草に癒されます。(大井在住・3歳女の子の父)

年齢別 あんしん情報

1歳～3歳まで

すくすく育て元気いっぱい

健康診査など…案内がきたら受けましょう

●1歳6ヵ月児健診

身体測定、小児科医による診察、歯科健診を実施。食事や歯みがき相談、育児相談、心理相談員による相談*も実施。

●2歳児歯科健診

歯科健診と相談を実施。

●3歳児健診

身体測定、尿検査、屈折検査(SVS)、視力・聴力検査、小児科医による診察、歯科健診、食事や歯みがき相談、育児相談、心理相談員による相談*も実施。

*子どもの言葉・気になるクセ・多動・他の子とうまく遊べない等の相談。

※健診時期は3歳5ヵ月頃になります。
【問合せ】各保健センター(▶52頁)

●3歳児フッ化物塗布(6月～8月実施)

区内の契約歯科医院でむし歯予防のフッ化物塗布が1回できます。対象者には通知があります。

【問合せ】健康課保健衛生担当
☎5742-6743

また4・5歳児には地区歯科医師会主催で年1回無料フッ化物塗布を行っています。



荏原南公園にて



幼児食教室

品川栄養士会指導のもと、1歳半～3歳児のお子さんと保護者を対象に、講座や相談会を行います。

【会場】各児童センター
【問合せ】各児童センター(▶54頁)

予防接種…生活が広がり感染の機会も増えます(▶24頁)

予防接種にはそれぞれ適した時期があります。標準の年齢以内のなるべく早い時期に受けることが大切です。体調の良い時にかかりつけ医に相談して接種しましょう。

【問合せ】保健予防課 ☎5742-9152
●ひとくちメモ
区から通知する定期予防接種(無料)の他に、任意で受ける有料の予防接種(おたふくかぜ、インフルエンザなど)があります。かかりつけ医に相談しましょう。

3歳ころまでに乳歯は生えそろう…お口を育ててむし歯予防を

かむかむむし歯撃退教室

むし歯にしない生活習慣や歯みがきの方法だけでなく、健康の基盤となるお口育て(正しい姿勢や食べ方など)のお話をします。正しい習慣を身につけ、むし歯予防や正常な歯ならびを育成しましょう。【問合せ】各児童センター(▶54頁)



歯みがきを嫌がりませ…



ブラシを強く当てすぎているなど、いろいろな原因があります。2歳未満では、上の唇と前歯の真ん中の歯ぐきをつなぐ“すじ(上唇小帯)”が太いので、歯みがきをする際にひとさし指でここを軽く押さえてあげるとブラシが当たらず痛がりません。

むし歯撃退動画はこちらから ↑
むし歯予防のポイントをまとめています



© 2025 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. L655975

参加してみよう

パパ・ママも一緒に楽しんで

ぶりすくーる西五反田内ふれあい交流室

- 子育て相談(月～金曜日9時～17時)
就学前のお子さんについての相談
- 親子であそぼう!!(月2回開催)
さくらんぼぐみ(0歳児) 火曜日14時～15時
ぶどうぐみ(1歳児) 火曜日10時～11時
ばななぐみ(2・3歳児) 水曜日10時～11時
- ポップルーム(月～土曜日9時30分～16時30分)
- 子育て講演会
【問合せ】
ぶりすくーる西五反田内ふれあい交流室
西五反田3-9-9-2F
☎5759-8061 FAX5759-8062
http://www.preschool.jp/
e-mail:center@preschool.jp

親子で参加 コース型プログラム

品川・荏原健康センター、また総合体育館では、親子体操など楽しいスクールを開催しています。有料。
【問合せ・申込み】

- 品川健康センター(北品川3-11-22)
☎5782-8507(▶66頁)
- 荏原健康センター(西五反田6-6-20)
☎5487-1317(▶68頁)
- 総合体育館(東五反田2-11-2)
☎3449-4400(▶68頁)

困った!“イヤイヤ期”?

1歳半前後から自己主張が始まり、イヤイヤをして困らせるようになります。「そういう時期なのね」と構えて、気持ちを張り詰めずに、成長の中でのひとつの過程と受け止めましょう。また、同じ時期の子を持つ親同士で話したり、悩みを共有することで、気持ちが楽になることもあります。ひとりで抱え込まないで、児童センター等のワークショップや子育て講座がおすすめです。そして何よりこの時期は、子育ての疲れが出てくる頃。頑張りすぎずに、時にはリラックスする時間を持ちましょう。
相談出来ます▶各保健センター・子ども家庭支援センター(▶52頁)

赤ちゃん・子どもを事故から守ろう!(▶裏表紙)

どんなところに危険があるか知っていますか? 幼児子どもは自分で身を守れません。「こんなところに危険が!」と知っているだけで防げる事故もあります。家族全員で、“子どもの発達に合わせた事故防止”の認識を深めましょう。

- 0歳児に多い! 窒息 ~事故死の原因の70%~
・ねんねの頃…柔らかな寝具・タオル・冷却シート
・寝返り～つかまり立ち…誤飲・よだれかけ・コード
・あんよ…誤飲・ビニール袋やナッツ・豆類
▶飲み込んだら危険な物は高いところに置く
▶吐いた物を詰まらせることも多い
▶豆類やあめ玉は3歳を過ぎるまで与えない
▶スーパーボール等も要注意!
- 1～4歳児に多い! 溺死 ~家庭の浴槽で~
▶浴槽や洗濯機に水を張ったままにしない
▶洗濯機の前には台を置かない
- 異物を飲み込んだら
▶品目により処置が違います。(下表を参考に)
- 歯ブラシの喉つき事故
▶歯ブラシを持っているときは、親は目を離さない
- 全年齢を通して多い! 交通事故
▶抱っこ乗車は危険…チャイルドシート着用
▶自転車は危険と隣合わせ
…子どもには必ずヘルメット着用を!!
▶おさんぽ時などに、交通ルールについて話したり、交通事故の怖さを子どもに根気よく教えましょう
- ベランダからの転落
▶ベランダに踏み台になる物は置かない
▶ベランダで一人で遊ばせない
▶危険性について教える

品目	処置、対処
たばこ	何も飲ませずに吐かせてすぐに病院へ。 ★たばこをそのまま、吸殻、ニコチンが溶けだした水を誤飲するケースがある。
ボタン電池	何も飲ませずにすぐに病院へ。 ★食道や胃の粘膜に穴をあけてしまうことがある。
マニキュア・紫外液	何も飲ませずにすぐに病院へ。 ★身近な化粧品類の中では最も毒性が高い。蒸気の吸入も中毒を起こすことがある。
口紅	水か牛乳を飲ませ、吐かせる。水分を与え、様子を見る。 ★大量に食べた・症状がある時はすぐに病院へ。
洗剤	水か牛乳を飲ませ、吐かせる。吐かせずにすぐに病院へ。 ★飲んだ物の容器を持参。容器の表示で「液性」を必ず確認。(中性・アルカリ性・酸性など)

3歳～就学まで お友だちもたくさんいます



ブランコ大好き！

手続き…入園、入学のときには

●**幼稚園入園・補助金の手続き** (▶49頁)
私立幼稚園に通うときには、区から入園料や保育料の補助が受けられます。
【申込み】申請書は通園後、園を通じて配布【問合せ】
保育入園調整課利用助成係 ☎5742-6039

入学前の健診があります

入学の前年11月ころに、就学前の健康診断があります。場所は各小学校・義務教育学校。内科・眼科・耳鼻科・歯科の健康診断などがあります。
【問合せ】学務課保健給食係 ☎5742-6829

2回目のMR(麻しん・風しん) ワクチンを!

小学校の入学準備に、2回目のMR(麻しん・風しん)ワクチンの接種を忘れずに! 入学前月の、3月31日までに済ませましょう。(▶24頁)

●知って! 就学用語集●

【就学相談】就学するにあたり、心身や情緒、言葉の遅れなどの心配や不安のある子どもの適切な就学について考えていくための相談。発達状況に応じたよりよい教育の方法、どのような教育の場がよいかなど、相談できる。受付期間はホームページを確認。

【一貫教育】品川区では全ての区立学校で実施している。9年間を通じた指導で確かな学力の定着を図る。中学校または義務教育学校後期課程に入る段階の環境の急激な変化を緩和するべく、教科担任制、中間・期末考査や部活動などスムーズな接続を目標とした取組みがなされている。義務教育学校では同じ施設で1～9年生が学ぶ。それ以外の学校でも、近隣の小学校、中学校、義務教育学校が連携して一貫教育を実施している。

【まもるっち】区立小学校全児童に貸与するGPS・通話機能付き防犯ブザー。私立、国・都立小学校等に通学する児童にも希望に応じて貸与している。

●**小学校・義務教育学校入学**
通学区域が隣り合っている(隣接している)学校を希望できる学校選択制を実施しています。入学前年の9月下旬頃に学校の案内が郵送されます。
【問合せ】学務課学事係 ☎5742-6828

1年生になったら…

●**「すまいるスクール」ってなに?**
各区立小学校および義務教育学校(前期課程)施設の中にある、小学生の放課後等の居場所です。クラスや学年を超えて遊んだり、スポーツ、学習などして自由に過ごすほか、囲碁・将棋・工作などの教室を実施しています。保護者は、お子さんのすまいるスクールの入退室をアプリやメールで把握することが可能です。
利用には事前に登録が必要で、登録区分に応じた利用料がかかります(17時までの利用は無償)。17時以降利用する児童には間食(おやつ)を提供します。

・すまいるスクールの他には → 児童センター(▶30頁)

【問合せ】子ども育成課子どもの居場所担当 ☎5742-6596

ママの 体験談

共働きのため、夏休みや放課後などはすまいるスクールを利用しています。学習タイム、自由時間に加え、工作や手芸の「教室」が開かれる日もあります。学年を超えた関わりや、地域の方からけん玉などの昔遊びを教わる機会もあり、楽しく過ごしている様なので、いつも安心して通わせています。(荏原在住・3年生女の子の母)

●**青少年対策地区委員会事業ってなに?**
各地区で親子バスハイク・運動会・キャンプ等さまざまな青少年健全育成事業を行っています。
【問合せ】各地域センター (▶53頁)

編集部 おすすめ しながわもっと♡あんしん情報

知ってあんしん・我が家の防災

☆しながわ防災ハンドブック ～一家に一冊～

「災害時の対応方法」と「平常時の備え」について分かりやすく書かれています。まさに一家に一冊!



☆行ってみよう♪防災情報をゲット!!

- ①地域の防災イベント～顔の見える関係づくり～
災害時、乳幼児家庭はサポートが必要。ご近所さんとのつながりは大切な存在です。
- ②しながわ防災体験館
防災時への知識や消火器の体験など。防災グッズも紹介されています。



Mom's tip 充実したおでかけグッズが そのまま防災グッズに

いつものママバッグに予備のおむつや離乳食、着替え等を入れておだけでOK。日々、慣れているものがあんしんです。

子育てのこと、自分のこと、心配なとき

話してあんしん・相談先紹介
♡**児童センター・地域の子育てひろば**
少し心配な時、他のママに話してみるのもオススメです。「わたしはこうだよ!」同じママ同士、ヒントがもらえるかも。

私もそんな時ありましたよ。頼もしい! 先輩ママ&ご近所さん

先輩ママ 近所のお店の
おばちゃん

お店に来てくれる小さいお子さんたち。私も目が大きくなるのが嬉しい子育て頑張っているなって思っています。

♡ネウボラ相談員

ネウボラさんは、あたたかく身近な強い味方です。あんしんして頼りにしちゃいましょう。

☆もっとじっくり相談したい…

- ⇒保健センター(3か所)
- ⇒子ども家庭支援センター
- ⇒品川区児童相談所



自転車ライフをあんしんに

☆あんしん! 区民交通傷害保険

区民交通傷害保険は区が保険契約者となる事業で、少額で加入できます。「自転車賠償責任プラン」もあるのでオススメ。もし誰かをケガさせたら…に備えましょう。東京都では、条例により自転車損害賠償責任保険への加入が義務付けられています。
【問合せ】地域交通政策課
交通安全係 ☎5742-7660



検診で安心 自分の体に目を向けよう

子育ての忙しさと自分のことは後回しにしがち。いよいよ、ママの元気がいちばん大事です。ヘルスチェックであんしん♪自分の体を大切に。
○20歳からの健康診査(20～39歳 無料 問診・血液検査等)
○子宮がん検診(20歳～偶数年齢 無料)
○乳がん検診(34,36,38歳 ¥500超音波検査 40歳～偶数年齢 マンモグラフィ検査のみ 無料 /マンモグラフィ検査・超音波検査 ¥500)
○女性のための健康ホットライン
心や体のことで心配なとき、少し話してみませんか。看護師さん等専門職の方が聴いてくれます。
☎03-5339-1155 月～金曜日10～16時

自分らしい「はたらく」をみつけてあんしん

しながわお仕事相談室
女性にとって、ライフイベントと就労は関わりが深く、復帰後や再就職など、不安が伴うことも。そんなとき、頼ってあんしん♪仕事や少し先の将来を、キャリアの専門家と考えてみませんか。
※区では就労に役立つ様々な支援(例)履歴書の書き方を行っています。

【問合せ】地域産業振興課
☎03-5498-6351
予約はフォームにて▼



●●●子育てあんしん情報

予防接種一覧 相談しながら進めよう

●定期の予防接種 契約医療機関にて年間を通じて実施しています(個別接種)。

通知時期	種類	接種の方法と回数
生後2ヵ月	五種混合 1期初回	生後2ヵ月から20～56日の間隔で3回
	小児用肺炎球菌 初回	①開始日が生後2ヵ月～7ヵ月未満…3回 ②開始日が生後7ヵ月～1歳未満…2回 ③開始日が1歳～2歳未満…2回 ④開始日が2歳以上5歳未満…1回
	B型肝炎	27日以上の間隔を置いて2回接種し、1回目の接種から139日以上の間隔をあけて3回目を接種(1歳誕生日の前日まで)
	ロタウイルス	ロタリクス(1価)は生後6週～24週0日までに2回 ロタテック(5価)は生後6週～32週0日までに3回
生後5ヵ月	BCG	1歳誕生日の前日までに1回
1歳	五種混合 1期追加	1期初回完了後6ヵ月以上の間隔をあけて1回
	小児用肺炎球菌 追加	1期初回①②の方のみ、1回
	MR(麻しん・風しん) 1期	1歳から2歳誕生日の前日までに1回
	水痘(水ぼうそう)	1歳から3歳誕生日の前日までに2回
3歳	日本脳炎 1期初回	6日～28日の間隔をあけて2回
4歳	日本脳炎 1期追加	1期初回完了後6ヵ月以上の間隔をあけて1回
小学校就学1年前の年度の4月	MR	2期 小学校に就学する前年度に1回のみ
9歳	日本脳炎 2期	9歳から13歳誕生日の前日までに1回
11歳	DT	2期 11歳から13歳誕生日の前日までに1回
小学6年生(女子のみ)	HPV(子宮頸がん)	小学6年～高校1年生相当の間に2～3回

●任意予防接種費用助成(有料の任意予防接種の費用の一部を助成します)。

区内契約医療機関で助成額を差し引いた金額をお支払いください。

種類	対象	1回あたりの助成額	助成回数
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	1歳～小学校就学前年度未まで	3,000円助成	2回まで
MR(麻しん・風しん)	2～19歳未満 ※	全額助成(無料)	2回まで
インフルエンザ	生後6ヵ月～高校3年生相当	皮下:2,000円助成	12歳以下:2回 13歳以上:1回
	2歳～高校3年生相当	経鼻:4,000円助成	1回まで
HPV	小学6年～高校1年生相当の男子	全額助成(無料)	3回まで

※ 定期予防接種を受けられなかった方のみ。接種を希望する方は下記へ問合せ。

【問合せ】保健予防課予防接種担当 ☎5742-9152

各保健センター(▶52頁)



こどもの予防接種 契約医療機関

ワクチンを確保するために、事前予約が必要です。接種を希望する医療機関にお問い合わせの上、事前にご予約下さい。

最新の医療機関一覧表は品川区HPでご覧いただけます。



【家族っていいな】頑張った予防接種に連れて行った日、病室で我が子が泣き叫ぶ声は…「ママ〜」

●●●子育てあんしん情報

助成・支援・相談

医療費助成・支援 こんなとき「子どもに病気、障害がある…」

- 子ども医療費助成…0～18歳の3月31日(高校)生相当の年齢までが対象です。保険診療による医療費の自己負担分および入院時食事療養標準負担額を助成します。(所得制限なし)。【問合せ】子育て応援課手当医療助成担当 ☎5742-9174
- 東京都大気汚染医療費助成…18歳未満で気管支ぜん息などの対象疾病の場合。【問合せ】健康課受動喫煙対策・公害保健係 ☎5742-6747
- 障害手当・特別児童扶養手当…20歳未満で一定以上の障害のある児童の父母(養育者)へ支給します(所得制限あり)。【問合せ】子育て応援課手当医療助成担当 ☎5742-9174
- 障害児福祉手当…身体または精神に重度の障害があるため、常時介護を必要とする児童へ支給します(所得等の制限あり)。【問合せ】障害者支援課障害給付事務係 ☎5742-7858
- 養育医療…未熟児で生まれた場合など。
- 育成医療…障害があり、手術による効果が期待できる場合(所得制限あり)。
- 小児慢性特定疾病医療費…心臓疾患・先天性代謝異常・腎疾患などの対象疾病の場合。【問合せ】各保健センター(▶52頁)

多胎児家庭への支援

- 多胎妊婦健康診査の助成(健康課) 多胎(児を妊娠した)妊婦の方を対象に妊婦健診の受診が14回を超えた場合、15回～19回の上限5回分について助成します。【問合せ】健康課保健衛生担当 ☎5742-6745
- 多胎児家庭移動費用の助成(保健センター) お子さんが3歳未満の多胎児家庭を対象に、乳幼児健診や予防接種等の母子保健事業のための移動経費を一部助成します。【問合せ】各保健センター
- ふたごちゃんのついで(保健センター) 双子や三つ子で生まれた赤ちゃんとお父さん、お母さんのついで。月1回開催。妊娠中から参加できます。【問合せ】各保健センター
- 多胎児家庭家事育児支援訪問費助成事業(産後ドゥーラ) 【問合せ・申請先】子育て応援課 家庭支援担当 ☎5742-7104 妊娠時から家事・育児支援の産後ドゥーラ(区と提携)の利用に対して、サービス利用費の一部を助成します。・対象:多胎児を妊娠している方とそのご家庭、または生後3歳の誕生日前々日までの多胎児を育児中の区内在住の方 ※ご利用時にお子さんとその養育者が在宅していることが条件です。・助成内容:
(1) 支援サービス1時間につき2,700円

	上限時間
妊娠中～1歳誕生日前々日	240時間
1歳～2歳誕生日前々日	180時間
2歳～3歳誕生日前々日	120時間

(2) プランニング1回限り 1,000円(プランニングとは、支援サービスの利用に向けた事業者との打ち合わせ)



…目の前にいるのはお父さんなのに、こんなに存在がうれしい(´・ω・´)?

各施設の一覧は52～61頁にあります

●●●子育てあんしん情報

ひとり親家庭への相談・支援 こんなとき「ひとり親の、生活や就労の相談をしたい…」

相談

●子ども家庭支援センターひとり親相談係
☎5742-6589

ひとり親家庭の生活や養育などのさまざまな問題について母子・父子自立支援員が相談に応じ、自立のための援助を行っています。

●東京都ひとり親家庭支援センターはあと
ひとり親家庭の生活相談・養育相談・就労相談など幅広く相談・支援を行っています。

★生活相談：☎6272-8720

★就労相談：☎3263-3451

★養育費その他：☎042-506-1182

助成

●ひとり親家庭等医療費助成 ひとり親家庭の母または父が病院で支払う自己負担分の全部または一部を助成します(所得制限あり)。

●児童育成手当・児童扶養手当 18歳以下の児童を養育するひとり親家庭に支給します(所得制限あり)。

【問合せ】子育て応援課手当医療助成担当
☎5742-9174

支援

●休養ホーム、施設の利用助成
宿泊・日帰り施設を無料または低額で利用できます。

●ひとり親家庭体験格差改善事業(しながわ多彩親子体験クーポン)

親子の思い出作りと子どもたちの体験の機会を応援する目的として、レジャー予約サイト「アソビュー！」で利用できるギフトクーポンを差し上げます。(申請は一家庭で1回まで)※事前の申請が必要です。

【問合せ】子ども家庭支援センター
ひとり親相談係☎5742-6589

貸付

母子家庭または父子家庭の方が自立して安定した生活を送るため、またお子さんの修学のため貸付の相談を行っています。

一時介護

中学生以下のお子さんのいる場合で、一時的な病気など日常生活にお困りの時、介護人を派遣します。

住宅入居支援

区内で民間賃貸住宅に転居するにあたり、連帯保証人がたてられない方のため、保証会社の初回保証委託料を助成します。

【問合せ】子ども家庭支援センターひとり親相談係
☎5742-6589

●住宅確保要配慮者入居促進事業(区内の民間賃貸住宅のあつ旋)

住宅の確保に配慮を要する住宅確保要配慮者(ひとり親世帯など)の方に対する住まいの確保を支援するために、事業に登録している不動産事業者と連携し、民間賃貸住宅への入居あつ旋を行っています。

【窓口】子ども家庭支援センターひとり親相談係
☎5742-6589

【制度の問合せ】住宅課居住支援係☎5742-6777

●実質ひとり親家庭への給付事業

離婚調停中の実質ひとり親家庭へ、原則離婚成立が要件となる児童扶養手当の申請ができない間、区独自の給付金を支給します。(所得制限あり)

【問合せ】子育て応援課手当医療助成担当
☎5742-9174

ママの体験談

4ヵ月健診→発達の遅れを早期発見できました

難産でやっと生まれた第一子の息子。4ヵ月健診へ行くと、首の座りの遅さを伝えられました。その後も継続して発達の経過をみていくことになりましたが、早い段階で対応できたので良かったと思います。(2歳男の子の母)



【家族っていいな】雲の隙間の空を見つけろ…「ふふ。お空に青が付いているね。」我が子の純粋さに

●●●子育てあんしん情報

子どもの発達、療育に関わる相談・支援

相談

●児童発達支援センター品川区立品川児童学園(▶52頁)

●子ども発達相談室

発達にご不安・ご心配のあるお子さんについて、支援につなぐ相談窓口 【問合せ】☎6718-4460

●障害者支援課障害者相談支援担当

●障害児支援に関する全般的な相談

【問合せ】☎5742-6711

●インクルーシブひろばベル

品川区立大原児童発達支援センター2階(▶52頁)

●医療的ケアが必要なお子さんを中心とした多様な人と関わることができる場や相談できる場所の提供

【問合せ】☎6426-6103

●都立品川特別支援学校 南品川6-15-20

●心身に障害があると思われるお子さんについての相談 【問合せ】☎5460-1160

●教育総合支援センター

西五反田6-5-1(教育文化会館4階)

●品川区在住・在学の幼児・児童・生徒の教育等に関する相談 【問合せ】☎3490-2000

●保健センター

●発達健診 小児科医による相談

【問合せ】管轄保健センターへ

助成

●品川区障害児通所支援等利用者負担助成

下記対象サービスを利用した際の利用者負担を所得制限なく無償で利用できます。

①児童発達支援 ②居宅訪問型児童発達支援
③放課後等デイサービス ④保育所等訪問支援
⑤日中一時支援【問合せ】障害者支援課障害者相談支援担当
☎5742-6711

支援

●児童発達支援センター品川区立品川児童学園・品川区立大原児童発達支援センター(▶52頁)

●児童発達支援

心身の発達に遅れや障害がある未就学のお子さんについて、日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の習得、集団生活への適応訓練等を行います。

【問合せ】

品川区立品川児童学園☎6718-4461

品川区立大原児童発達支援センター☎6426-6103

●放課後等デイサービス

支援が必要な就学しているお子さんについて、コミュニケーション・ソーシャルスキルの習得、集団参加への適応を行います。

【問合せ】

品川区立品川児童学園☎6718-4462

品川区立大原児童発達支援センター☎6426-6103

●保育所等訪問支援

保育所等に訪問支援員が訪問し、集団生活への適応のために専門的な支援を行います。

【問合せ】

品川区立品川児童学園☎6718-4460

品川区立大原児童発達支援センター☎6426-6103

●他、民間の児童発達支援

放課後等デイサービスについて

【問合せ】障害者支援課障害者相談支援担当
☎5742-6711

ママの体験談

子ども発達相談室

幼稚園年中の頃、運動会やお遊戯会で、「ウチの子、まわりの子とちょっと違う?」と感じ、子ども発達相談室に思いきって電話しました。後日、子どもと一緒に訪室。今、抱えている心配事などを聞いて頂きました。子どもの様子や発達について相談ができ、今後の子育ての見通しを立てることが出来ました。誰に相談していいか分からなかったので、気持ちが楽になりました。(6歳男の子の母)



感動したエピソードです。

各施設の一覧は52~61頁にあります

子育てあんしん情報

子育てに関する相談窓口

【品川区】

●子ども家庭支援センター

0歳～18歳までの子育て全般に関する相談。
☎6421-5236

●地域子ども家庭支援センター(区内3保健センター内)

産前から就学前のお子さんの子育てに関する相談。

・地域子ども家庭支援センター品川

☎3471-5570

・地域子ども家庭支援センター大井

☎3772-9090

・地域子ども家庭支援センター荏原

☎3490-6070

●品川区児童相談所

0～18歳までのお子さんの虐待・しつけ・発達・養育・非行などお子さんに関する相談
☎6712-8261 FAX6712-8273

●児童センターの子育て相談

・児童センター全館で子育て相談ができます。保健師・看護師・教員・保育士などの資格を持った「子育てネウボラ相談員」が、主に未就学児の相談に応じます。子育てネウボラ相談員は、東品川・東大井・中原・三ツ木・水神・大井倉田・滝王子・平塚・旗の台・東中延・富士見台・ゆたか・八潮児童センターにいます。(▶11、30頁)

●保健センター

健康診査の時に相談することができますが、予約制で「小児健康相談」「心理相談」があります。【問合せ】各保健センターへ(▶52頁)
※「小児健康相談・発達相談」…お子さんの健康や発達に関する相談や心配事に小児科医・保健師・栄養士・歯科衛生士が応じます。
※「心理相談」…ことばが遅い、落ち着きがないなどの相談に心理相談員が応じます。

●民生委員・児童委員、主任児童委員

地区の民生委員・児童委員や主任児童委員が相談相手となり、関係機関へつなぎます。担当の委員を知りたい場合は福祉計画課民生委員担当へ☎5742-6708 FAX5742-6797

●家庭あんしんセンター

子育て相談ができます。☎5749-1032

●ポップンルーム

子育て相談ができます。(▶36頁)

【東京都】

●児童相談センター

お子さんに関するあらゆる相談に専任相談員があたります。
「よいこに電話相談」☎3366-4152
受付時間 月～金9～21時、土・日・祝9～17時
聴覚言語障害者専用FAX 3366-6036
(12月29日から1月3日を除く)



虐待から子どもを守る (▶裏表紙)

こんな子どもと保護者が心配。気がかりなことがあったら、まず相談を!

■子どものサイン

- ・泣き叫ぶ声がひんぱんに聞こえる
- ・衣類の汚れが目立つ
- ・ひどい虫歯が多い
- ・あざややけどなど、不自然なケガをしている
- ・警戒心がうすく、誰にでも甘えたがる

■保護者のサイン

- ・子どもを怒鳴りつける声がよく聞こえる
- ・小さい子どもを家に置いたまま、よく外出している
- ・地域や親族などと交流がなく、孤立している
- ・子どもへの関心がうすく、否定的である
- ・子どもがケガをしたり病気になるても医者に診せようとしなない

虐待は子どもの心に深い傷を残し、育つ力を奪ってしまいます。「なぜ、かわいいわが子を虐待するの?」と思われがちですが、実は、虐待は「苦しい」「助けて」という保護者のSOSでもあるのです。「虐待では?」と少しでも思ったら、相談窓口に一報を! 連絡した人が特定されないよう配慮されています。

子育てあんしん情報

こんなお悩みがありましたら、品川区児童相談所にご相談ください

- 子育てに不安がある
- 事情があって子どもを育てられない
- 子どもの家出、暴力、万引きなどに困っている
- 療育手帳(愛の手帳)を申請したい
- 家族のことで悩んでいる
- 友達関係に悩んでいる
- 学校に行きづらい
- 困っているけど誰にも相談できていない

親子のための相談LINE

子育てや親子関係について悩んだときに、18歳未満の子どもとその保護者の方などが相談できる窓口です。匿名でも相談ができ、相談内容の秘密は守られます。ひとりで悩まずに、お気軽にご相談ください。

相談時間:

平日9～23時

(受付は22時30分まで)

土日祝・年末年始9～17時



泣き声や怒鳴り声が聞こえる、夜遅くに1人であるなど心配な子どもを発見したら、すぐにご連絡ください!

児童相談所虐待対応ダイヤル
189

品川区児童相談所

(品川区北品川3-10-9)

開所時間: 8時30分～17時

(土日祝、年末年始を除く)

問合せ: ☎6712-8261



品川区児童相談所ホームページ

家庭のこと、生活のこと、悩みを聴いてもらいたいときに

●ジェンダー平等推進センター 東大井5-18-1(きゅりあん 3階) ☎5479-4104

法律に関すること、配偶者などからの暴力(DV)のこと、心や生き方などの悩み事、自分の性や性的指向、ジェンダーアイデンティティなどに関する悩み事などを専門相談員がお受けしています。

【面接相談】☎5479-4104 ※予約制

・法律相談(弁護士): 1回30分

・DV相談(専門相談員): 1回50分

・カウンセリング相談(カウンセラー): 1回50分

・男性のための相談(カウンセラー): 1回50分

・にじいる相談(LGBTQ専門相談員): 1回50分

【SNS相談】

こころのカウンセリングSNS相談

(カウンセラー)

毎週月・水曜日 午後3時～7時30分

LINEの友だち追加はこちらから▶



【電話相談】☎5479-4105 ※予約不要

相談時間内にお電話ください。

・カウンセリング相談(カウンセラー)

第1・2・5金曜日 午前10時～午後3時30分

第3金曜日 午前10時～午後7時30分

・男性のための相談(カウンセラー)

第3火曜日 午後4時～7時30分

・にじいる相談(LGBTQ専門相談)

第2土曜日 午前10時～11時45分

午後1時30分～4時15分

第4水曜日 午後2時～7時45分

●子ども家庭支援センターひとり親相談係(家庭相談)

☎5742-6589

月曜日 午前9時～午後1時 木・金曜日 午後1時～5時

専門の家庭相談員が夫婦関係、離婚や相続・養育費の問題など、さまざまな家事案件について相談をお受けしています。

●支え愛・ほっとステーション

身近な福祉の相談窓口として、生活などのお困りごとの相談を受け付けています。区内全13地域センターに設置しています。

※大井第二・大井第三・荏原第二は、主に65歳以上の方が対象です。詳細は区ホームページをご覧ください。

【問合せ】福祉計画課地域包括ケア推進担当

☎5742-6914



●無料オンラインカウンセリング

公認心理師や臨床心理士の資格を持つカウンセラーに無料で相談できます。

対象: 区内在住の方

利用回数: 一人年3回まで

カウンセリング時間: 9時～22時のうち一回50分

予約受付時間: 24時間

【問合せ】福祉計画課

地域包括ケア推進担当

☎5742-6914



各施設の一覧は52～61頁にあります

児童センター

【問合せ】
各児童センターへ(▶54頁)

楽しい
イベントが
いっぱい



児童センターは、児童の健全育成を目的にした施設で、妊婦、0～18歳までの子どもと、その保護者が利用できる施設。

区内に25館あります。(※南品川はR8.9から休館、東五反田はR8.7から仮設へ移転。)

利用時間：午前9時～午後6時 休館日：日曜日、祝日、年末年始

※一部の児童センターでは、休館日、利用時間が異なります

児童センターに行ってみよう

1 初めての児童センター

品川区に引っ越ししてきた2週間。近所の児童センターに行ってみることに。どんなところだろう。ドキドキ。



3 センター案内

初めて来たことを伝えると、センター内を案内してもらえらることに。

広々とした館内と明るくきれいな親子サロン(乳幼児専用室)に感激!かわいいおもちゃもたくさんあって、のんびり遊んでいると、「親子のひろば」に参加しませんか?とお誘いが!



6 感想

児童センターは「小学生の遊び場」というイメージがありました。妊婦さんから高校生まで利用できるなんて聞いて、とてもびっくり。メインの遊び場以外にも、キッチンルームや図書室、スタジオや授乳室など施設は充実。

2 受付

受付でご挨拶。

しなログに登録し、QRコードでびっ!

※QRコードを使用した入退館管理システム「しなログ」を利用しています



4 親子のひろば

年齢ごとのクラスで今日は近所のおすすめスポットマップ作り!おいしいケーキ店や子連れOKのお店の話題で、初参加の私でもおしゃべりが弾みました。今日知り合ったママも、最近、引っ越ししてきたばかりとのこと。早速お友達ができたかな?嬉しい!

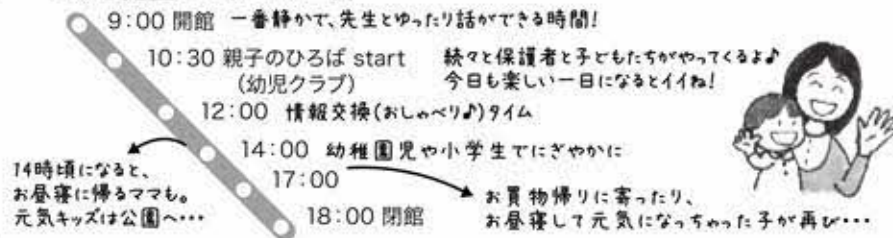


5 帰りも忘れずに、QRコードでびっ!

事業に参加する際は事前に予約が必要な場合もあります。あらかじめ各館にお問い合わせください。※実費が必要な場合あり

夏のプールや秋の運動会など、イベントもたくさんあると聞きました。ママも子どももお友達作り第一歩として児童センターはとってもいい場所だと思いました。

とある児童センターの一日



親育ち支援 児童センターがお手伝い

児童センターでは、妊娠中のプレママを始め、子育て中のパパ・ママの育児に対する不安や、戸惑いを解消し子育ての喜びや楽しさを実感するためのお手伝いをしています。どんなことでもご相談ください。

- 卒乳のおはなし・ベビーマッサージ(▶16頁)
- 親育ちワークショップ(▶17頁)
- 父親の子育て応援事業(▶19頁)

ママの体験談

いつも行く児童センターで講座のチラシを見つけて、託児付きにも惹かれて参加を決めました。初めての託児でしたが、回数を重ねるうちに、子どもも慣れてきて楽しく過ごしている様子でした。先輩ママの意見も聞くこともできたり、ママ同士で話もできてスッキリ。子育て中の自分を振り返ってみる、いい機会でした。(大井在住・1歳女の子の母)

親子サロン

自由に親子でつどい、遊べるスペース

サロンには、楽しいおもちゃや絵本が置いてあり、親子で出かけて自由に遊べます。子育ての情報交換、仲間づくりにぜひご利用ください。

【問合せ】各児童センターへ(▶54頁)



みました。いまだにその時のパパ同士で交流があります。

ママの体験談

週末にはよく家族で児童センターへ行きます。はじめは恥ずかしがっていたパパも、実際行ってみると他にも家族連れがいて安心したよう。家ではなかなか見ることのできない、息子が他の子たちと一緒に遊ぶ様子を見て、楽しんでいきます。(西五反田在住・1歳男の子の母)

親子のひろば(幼児クラブ)

すべての児童センターで開催

0～3歳くらいまでの子どもとパパ・ママの交流を図るため年齢別のクラブ(週1回の幼児クラブなど)や、集いを開催。手遊び・季節行事・体操など楽しい取り組みがいっぱいです。

子育て講座や、子育て情報の発信、子育てに関する相談を受けています。

【クラブ等申込み】毎年4月以降に各児童センターで登録を受付けています。

【問合せ】各児童センターへ(▶54頁)

ママの体験談

週に1度、児童センターの親子のひろばに参加して、手遊びや季節の行事などを楽しんでいます。お友達とのびのび遊べて息子もうれしそうです。同じ年ごろの子を持つママ同士で育児の話をおれこれできるのも楽しみのひとつです。(東五反田在住・1歳男の子の母)

パパの体験談

児童センターの方たちはとてもフレンドリーで、いつも楽しく利用しています。他のお父さんも見かけるので、入りづらいという雰囲気は無いかな。私自身が幼少の頃、児童センターという施設で遊んだ経験が無いのですが、同じような境遇の親御さんにも、ぜひぜひ知って頂けたらと思います。身近にあって子育ての強い味方、有難い存在です!(西品川在住・10カ月女の子の父)

各施設の一覧は52～61頁にあります

児童センターいろいろ

PICK UP 児童センター

詳しくは各児童センターにお問い合わせください。

「しながわこどもぼけっと」内「じどうセンター(月のおしらせ)」にて各児童センターの紹介や月のお知らせを見ることができます。

「運動会」
乳幼児対象の
運動会。
パパも大活躍☆

「親子体操や
リトミックもやってるよ」
近くのセンターに
問い合わせせてね

相談できるよ。
ひとりで抱え込まずにね。
気軽に子育てネウボラ
相談員に相談してみよう
(▶11頁)
子育て応援講座も
ありますよ!



ちょっと気になる
スポーツだよ。
スラックライン、ボルダ
リング、トランポリンが
体験できるセンターも
あるよ

水あそび
近くのセンターに
問い合わせせてね



「おもちゃのひろば」
やっています。
月数回
@大井倉田
後地

日曜日もOPEN☆
パパ・ママと一緒に♪
@東品川・滝王子
平塚・旗の台
ゆたか・八潮
中原・富士見台

多彩な
プログラムが
待っているよ。
ベビーマッサージ、
食育、クラフト
etc

「親子で
ワークショップ」
日々のいろいろな
思いを存分に
聴いたり話したり
する場です

助産師さん
年に数回、全館に
来ています。
講座が開かれる
場合もあり!



ベビーマッサージ
パパ向けも大人気
赤ちゃんと
ふれあいの
ひととき



卒乳講座
近くのセンターに
問い合わせせてね

心強い!助産師さん

品川区では、全児童センターで、各館年4回程度助産師によるベビーマッサージを行っています。妊娠・出産はもちろん、子育て・メンタルなどの質問にも答えてくれ、女性の一生をサポートしてくれる心強い味方です。気になることがあったら、一人で悩まずに、話してみませんか。(実施日などは各児童センターへ)

しながわ
こども
ぼけっとで
イベント・
講座情報を
チェック
できます。
▶8頁



チャイルドステーション

児童センター、区立保育園・幼稚園では、妊娠期から気軽に相談したり、同じ悩みを持つ仲間同士で交流・情報交換できる身近な施設「チャイルドステーション」として子育てを支援しています。そのほか、児童センターでは授乳やオムツ交換ができる場として、気軽に利用したり、子育て相談や身体測定ができます。



▲ピンクの看板が目印です

子育ていきいき情報

親子のあそび・つどいの場

【問合せ】各施設へ(▶52頁)

児童センター以外にも、子育て中のパパ・ママが集い、世代を超えた交流もあります。アットホームな雰囲気プログラムの参加したいという人は地域交流の場を利用しては。



行ってみませんか? 地域の子育てひろば (▶52頁、74頁)

●子育て交流サロン

地域の乳幼児親子の交流と子育て相談の場として、子育て交流サロンを開設しています。おおむね0歳から2歳の子どもとその保護者が対象です。(利用料無料 ※講座など内容によって実費負担あり)

★荏原すきっぷひろば

【開設日時】月曜日(月3回程度)10:30~14:30

【場所】荏原区民センター集会室2階

「のんびり話せてホッと出来る場」です。おしゃべりから広がるつながりの輪を大切にしています。



★平塚橋すきっぷひろば

【開設日時】木曜日(月3回程度)10:30~14:30

【場所】平塚橋ゆうゆうプラザ

ホッと息抜き♡ワークショップも開催!多世代交流のあたたかさを大切に、広々と明るいお部屋で和やかにオープンしています。

【問合せ】子育て応援課 家庭支援担当 ☎5742-7104

子どもの食に関する講座・講演



・アレルギー等おしゃべり会・講演会

アレルギー疾患の子どもを持つ保護者同士の情報交換の場、子ども同士の交流の場、アレルギーに関する不安・困りごとを解決に導く場として、おしゃべり会・ランチ会・講演会を開催しています。

(対象)アレルギー児およびその保護者やアレルギー疾患に関心を持つ方30名程度

【問合せ】子育て応援課 家庭支援担当

☎5742-7104

・離乳食レッスン

簡単な調理等デモンストレーションを行い、食事の工夫や栄養について学ぶ講座です。離乳食に関する相談もできます。

①離乳食2回食 ②離乳食3回食
(対象)

①生後7~8ヵ月頃のお子さんと保護者10組程度

②生後9~11ヵ月頃のお子さんと保護者10組程度

【問合せ】各児童センター(▶54頁)



講座募集は、しながわこどもぼけっと(▶8頁)や広報しながわなどに掲載します。

●NPO法人 ふれあいの家ーおばちゃんち

★品川宿おばちゃんち「みこちゃんち」毎週月曜 10:00~15:00 祝日休み
★昭和通りおばちゃんち「しょうちゃんち」毎週月曜 10:00~15:00 祝日休み
みんなでおしゃべりをしたり、手遊びをしたり、少人数で和気あいあいとした時間を過ごしています。
また保育士による子育て相談が受けられます。



近所の人と気軽に おしゃべり

●ほっと♡サロン ※祝日休み

★荏原ほっと♡サロン

「ニコリータ」

水曜 11:00~15:00

参加費 無料

自由に立ち寄ってのんびりゆったり遊んだり、おしゃべりしたり、ホッと一息つける居場所です。

★南品川ほっと♡サロン「にじのたね」

第1・3月曜 13:00~15:00

参加費1家族500円

助産師が運営する妊娠中~産後の家族のためのプチ講座や、おしゃべり会を行います。

★南品川ほっと♡サロン「ママ&ベビーYOGA」

第1・3火曜 10:30~12:00 参加費1組500円

ヨガをしながらママの心身をリフレッシュ・リラックスしませんか?生後3ヵ月~3歳頃までの親子が参加できます。

★平塚ほっと♡サロン

「ハッピーベビーマッサージ」

第2・4木曜 10:00~12:00

参加費1組500円

ベビーマッサージ教室とお子さんの発達に合わせた親子遊びで楽しめます。

0歳~未就学のお子さんと参加できます。

★こみゆにていぶらざ八潮「にじっこ」

(こみゆにていぶらざ八潮1階託児室)

毎週木曜 13:30~15:30

参加費1家族200円

子育て中のパパ、ママ、子どもたちの憩いのお部屋です。先輩ママに育児相談もできます。

★大崎ゆうゆうプラザ

「多世代交流サロン あーちゃん」

第2・3・4土曜 9:00~12:00

高齢者や乳幼児親子など世代を超えてのんびりくつろぐ場所です。

★大崎ゆうゆうプラザ

「ママのためのハッピーヨガ」

第5以外の火曜 10:40~11:40

参加費1組500円

親子で一緒にヨガを楽しみましょう。

(未就学児まで)

※活動日時は変更となる場合があります。

【問合せ】品川ボランティアセンター ☎5718-7172

にじっこ ▶ 小麦粉粘土で あそぼう



●こども冒険ひろば事業(プレイパーク)

泥んこや火起こし体験など、思う存分遊べる場です。外あそびを通し、子どもの成長に寄り添います。

★北浜こども冒険ひろば

(北浜公園)月・木・金・土 14:00~18:00

※祝日および年末年始は除く。

※施設の都合により日程が変更になる場合があります。



北浜こども ▶ 冒険ひろば

★しながわこども冒険ひろば

木・金曜日・年末年始を除き10:30~17:30

【家族っていいな】子どもと公園で遊ぶようになって、空の青さを知り、季節のうつろいを感じるようになり

子育てひろばでのひととき

子育てひろばでは、おしゃべりからつながりの輪が広がっています。初めて訪れるママ・パパも安心して参加出来る工夫も♪
さて、こちらでも、初めてのママがひろばに初参加のようすが...



初めてママ

すくすく赤ちゃん訪問の助産師さんに教えてもらって、初めて来たんですけど...

そうなの~!来てもらえて嬉しいな ゆっくりしてってくださいね♪



ひろばスタッフ



初めてママ

あの~、子育ての情報ってどこに行けばわかります?そろそろ、お出かけもしたいし、他のママとおしゃべりしたりしてみたいなと思って

そうそう、色々話したりしたいよね。同じ月齢の親子の集まり日帰り型(集団)っていうのが保健センターであるよ!児童センターの親子のひろばもオススメだよ♪



ひろばスタッフ



初めてママ

そうなんです? そういうのってどこに書いてあったりするんですか?

この子育てガイドにも書いてあるし、広報しながわの子育て支援特集号も見やすいね。



ひろばスタッフ

あと、子育てアプリはもう入れた?



ひろばスタッフ



初めてママ

あれ?そんなのあるんですか~

これこれ。ここからダウンロードしてね。新しいお知らせがすぐ届くから、すごく便利だよ。



ひろばスタッフ



初めてママ

色々あるんですね~

授乳とか夜泣きとか、保育園とか色々心配なこともあるのに、初めてのことでばかりで、分からないことだらけで...



ひろばスタッフ

みんな、そんな感じだから安心してね。ひろばでも児童センターでも、色々講座とかやってるし、おしゃべりして、ホッとしてほしいな。



ひろばスタッフ

あら、赤ちゃん、ねんねしたみたい!じゃ、お茶入れるね。みんなで茶飲んでおしゃべりしよっか~♪



ひろばスタッフ

そして、今日もひろばはのんびり過ぎていくのでした...



子育てひろば

...親子で気軽に遊びに行ける場所、区やNPO、自主グループの運営など、いくつもの子育てを応援するひろばが開催されています。(▶33~37頁、74頁)

日帰り型(集団)

▶12頁

児童センター 親子のひろば

▶30頁

広報しながわ

▶9頁

しながわ こどもほけっと

▶8頁



Android端末は ▶こちら



iPhone端末は ▶こちら



親子のあそび 場所

親子のあそび 場所

ました。そんな何気ない我が子との時間が宝物です。

各施設の一覧は52~61頁にあります

保育園・幼稚園の地域交流に参加しよう!

乳幼児や妊産婦の方のために、区内の保育園・幼稚園で参加できるプログラムが用意されています。お餅つきや水遊びなど季節の行事体験や、園庭開放、身体測定、子育て相談などさまざま。園の様子が分かり子育ての参考にもなります。

対象施設

- ★区立の幼稚園・保育園
- ★一部の私立保育園



行ってみませんか? フラッと広場、ポップンルーム、IKUMOやしお

●フラッと広場 (▶52頁)

家庭あんしんセンター2Fに親子で自由に遊べる部屋があり、乳幼児向けのおもちゃと絵本が用意されています。親子で遊ぶ会も定期的に開催しています。

- ★家庭あんしんセンター「フラッと広場」
月曜から土曜
午前10時～12時 午後1時～4時
(日・祝休み そのほか不定期のお休みあり)

●ポップンルーム (地域交流室)

★荏原保健センター内 (▶52頁)
★北品川第二保育園内 (▶55頁)
★平塚ゆうゆうプラザ
★ぶりすくーる西五反田内 (▶21頁)
子育て中の方が、親子で自由に遊べる部屋です。就学前の乳幼児と保護者の方が対象です。保育士が見守っているので、安全・安心です。



(荏原保健センター内)

(北品川第二保育園内)

子育てに関する相談も気軽にできるほか、季節の行事や地域交流なども行っています。
月～金曜午前10時～午後4時(荏原・北品川第二)
月～土曜午前9時～午後4時30分(平塚)
月～土曜午前9時30分～午後4時30分
(ぶりすくーる)

ママの体験談 ポップンルームは、保育士の先生が常について、安心して親子で遊べます。また、子育ての悩み相談も出来るので、とても助かります。部屋の見渡しがよく、手作りのおもちゃもいっぱいあり、1歳を過ぎても楽しく遊べる空間です。
(荏原在住・1歳男の子の母)

●IKUMOやしお (八潮子育て支援施設)

子育て中の親子が気軽に立ち寄り、交流のできる子育て支援施設です。オアシスルームや木育をテーマとした遊び場などがあり、子育て世帯や地域住民が交流する場として利用できます。



【ジジっぶ】久しぶりに会う孫。ジジの顔を忘れてしまったのか、ママの後ろに隠れてしまう。しばらく遊んで慣れた頃にはもうお別れ。次は覚えてもらえるかな～?

どうしてる? おもちゃの修理

おもちゃの病院

ボランティアの方が、こわれたおもちゃを無料で修理してくれます。

- 品川区消費者センター (▶54頁)
西品川11-28-3中小企業センター4階
土曜日 午後1時～3時
(毎月2回程度開院) 最新の情報をホームページや電話で確認してください
☎6421-6136

参加してみよう

たくさん遊んで仲間づくり

父親の子育て応援事業

「ブラ電車タイム」「パパと遊ぼう」「ベビーマッサージ」など、児童センターではパパと子ども向けのプログラムを実施しています。父親の子育て参加のきっかけ作りと、地域での父親の仲間作りをめざしています。

- 【問合せ】
各児童センター (▶54頁)



パパと児童センターで思いっきりブラ電車遊び▶

ダンス・体操・バレエ教室

品川・荏原健康センターで開催されている子ども向けの楽しいスクール。有料。

- 【問合せ・申込み】
品川健康センター (▶66頁) ☎5782-8507
荏原健康センター (▶68頁) ☎5487-1317



地域活動に参加してみませんか?

「ご近所といっても今まで交流がないし…」
「出産直前まで働いていたので知り合いもない」というあなたにも、品川には子どもがいるからこそこのグループがたくさんあります。「子どもの習い事」ではなく、今の自分が興味を持っていることに関わるグループや、趣味のサークルを自分でつくることもできます。さまざまな場所での出会いの中から、共通の趣味や、関心のあることが出てきたり今までは違った世界を広げてみるチャンスかもしれません。すぐには形にならなくても、勉強してみたいことや、もっと知りたい! と思えることを見つけるのも、生活環境に変化の起こるこの時期ならではのチャンスです。

ママの体験談 子どもが2歳の頃、母親学級と一緒に読んだ絵本から「自分たちの子どもに絵本の読みあひっこしてみない?」と誘われました。お家に集まって、家にある絵本を持ち寄って、自分たちの子どもに読み聞かせ。色々な絵本を知ることができたし、きらきらした目で見入ってくれる姿が嬉しかったです。そのうちに年齢の違う親子も参加するようになり、月に1度活動するサークルになりました。子どもが大きくなった今は、児童センターのイベントなどで読み聞かせをしています。一緒に成長を見守ってきた子どもたちは親戚みたいな気持ちで、仲間には何でも相談できて、ありがたいです。
(南大井在住・中学生男の子の母)

ママの体験談 しながわ子ども冒険ひろば

0歳児で外遊びは無理…と思っていましたが、こちらにはプレイワーカーさんがいて、分からないことはアドバイスを頂けるので、安心して外を楽しんでいます。マットの上でごろごろさせたり、葉っぱで遊んだり、お空の下でのんびり抱っこしたり…家でぐずぐずの日でも、ここに来ると楽しそうに笑顔を見せてくれます。
(南大井在住・0歳男の子の母)

ママの体験談 荏原すきっぷひろば

息子が6か月の頃、大阪から引っ越してきました。知り合いが欲しいな、と思っていたら、家の近くに子育て交流サロン「荏原すきっぷひろば」があるのを品川区子育てアプリで知り、早速行ってみることに。最初は緊張しましたが、とてもおんぎりした雰囲気でおしゃべりでき、スタッフの方に区の子育て情報も教えてもらいました。
(西小山在住・1歳男の子の母)

各施設の一覧は52～61頁にあります